

野馬土の新聞

(Web版)

2019年6月号

特定非営利活動法人
野馬土

相馬市石上字南白鬮320
TEL.26-8437
FAX.26-8203

【避難者・帰還者心の復興事業】
第一弾として六月二十一日にハンドメイド教室を開催しました。アロマ教室でも度々お世話になって上田純子さんご指導のもと『ステンドフラワーアクセサリー』を作りました。十四名の参加者さんに好きな形と色味を選んでいただき、隣の席の人とおしゃべりをしながら楽しく製作スタート。上手にできるかドキドキしながら作業を進めていきましたが、完成品を見てみなさん大満足の様子でした。終了後はランチを食べながら楽しく交流をしました。



のまど食ラボくらぶ『梅干し&梅シロップ』作ってみよう！

浦上食品・食文化振興財団事業の一環として六月からスタートした【のまど食ラボくらぶ】は、毎月一回程度、お母さん方を対象とした交流イベントの開催を予定しています。第一弾は『梅干し&梅シロップづくり』。六月二十六日、十名の参加者さんと一緒に塩分二〇パーセントでつくる昔ながらの梅干しと、氷砂糖と梅のみを使った梅シロップを作りました。会場は終始梅の良い香りがあり、初めての方も経験者の方もおしゃべりしながら楽しく作業をしました。梅干しを漬けてみたいけど自分ひとりで始めるのはちょっと、という声に野馬土がお手伝いした今回の企画でしたが、大好評のうちを終了しました。“食べることは生きること”をモットーに今後さらに楽しいイベントを開催していきたいと思えます。



新たな太陽光発電所建設をめざして

六月二日十時半より、小高区上根沢にて太陽光設備建設の打ち合わせを行いました。三浦・佐藤・地権者の亀田俊英さんと立ち会い、おひさま自然エネルギーの安藤潤之さんから現地での説明を受け、56kWの太陽光設備建設へ向けて動き出します。実は、農地転用ができずに諦めていた場所だったので、現在の状況ならなんとかなりそうだという行政書士からの提案を受けての再チャレンジとなりました。今後、農地除外申請がうまくいけばとの前提ですが、休耕地を活用しての再生可能エネルギー事業を行っていきたいと思っています。



農民連女性部相馬支部 ハンドメイド教室

六月十二日、農民連相馬支部女性部八名がハンドメイド教室を行いました。上田純子先生にご指導をいただき、ステンドフラワーアクセサリーを作りしました。好きな形と色合いを選び製作開始。黙々と作業に集中し、世界にひとつだけのオリジナルアクセサリーができあがりました。終了後は、作ったネックレスを着けて楽しくおしゃべりしながらランチタイム。充実したひとときを過ごしました。



心の復興補助金 事務説明会に行きました

六月三日、福島市の杉妻会館にて今年度補助金の採択を受けた団体向けに事務説明会が開催され、野馬土を含む二八団体が出席、本事業の主旨となる避難者支援の取り組みについて説明を受けました。野馬土は今回で四回目の事業取り組みとなります。新たに定められた変更点に注意しながら今年度の事業を進めていきます。

令和元年度 福島県内避難者・帰還者
心の復興事業補助金事務説明会様

がんばります！

